

ピックアップ

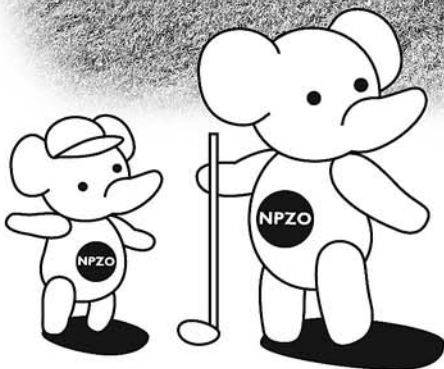
地域に根ざした多種目・ 多世代のスポーツクラブ ～ニツ井きみまちスポーツクラブ～

- 元気創造企業
「昭和化学工業株式会社 秋田工場」
- コミュニティビジネス事例
「ほっと・駅 かたるべ」
- 憩うところ「たまりバース」
- 情報あらかると
- 地域の元気創造
「大館ワンパク2010」

んすだ

9

2010





高校生以上を対象にした脂肪燃焼系ボクササイズが人気

地域に根ざした多種スポーツクラブ

～ニツ井きみまちスポーツ～

総合型地域スポーツクラブ「ニツ井きみまちスポーツクラブ（以下、クラブという）」は、能代市ニツ井地区のニツ井町総合体育館を拠点に活動しているクラブで、2009年3月に設立されました。目的は、多種目・多世代のスポーツによる健康づくり、子どもと大人の交流と仲間づくり、地域の元気づくりです。設立の背景には、小学生の減少とともに小学校の部活がスポーツ少年団へ移行し地域の指導者の育成が必要になったことや、高齢化が進むなかでの健康意識の高まり、旧能代市との合併による地域活性化への期待と不安がありました。理事の村岡明正さんは、クラブ創設の大きな足掛かりとなったのが「秋田わか杉国体での民泊の盛り上がりを経験したこと」と振り返ります。スポーツを通して生まれた一体感が地域の人を動かしたのです。

“地域みんなのスポーツクラブ”というクラブの思いは、活動内容によく現れています。サークル・スクール活動のほかに、会員の有無に係わらず参加できるスポーツ教室・講座を開催しています。具体的には、小学生を対象にした「ジュニア体力アップ教室」、運動不足の方やリハビリの必要な方やメタボ対策などに“歩く”の基礎を学ぶ「ウォーキングで元気講座」、思っきり汗を流したい高校生以上を対象とした「脂肪燃焼系ボクササイズ」、体力年

齢を知るための「体力測定会」、昨年度は「英語でスポーツ教室」と題してALTの皆さんと子どもたちが交流しました。事務局でアシスタントマネージャーの藤田弘子さんは、「地域のニーズに応え、参加者の多少に係わらず開講していきたい。」と意欲的で、9月からは「ウォーキングで元気講座」の夜の部の開講や「ボクササイズ」の託児サービスを実施しています。

また、年1度ボランティア・ニュースポーツ体験交流会が行われているほか、会員向けのクラブ会報を発行、ホームページでの情報提供、市の広報誌で活動予定を紹介しているため活動に参加しやすくなっています。

クラブにとって大きな課題は、会員・スタッフ・指導者の確保と財源の確保です。現在の財源は多くを助成金※に頼っているため、体育館の指定管理者も視野に入れながら、魅力あるクラブ運営による会員の確保をめざしています。

※スポーツ振興くじ(toto)の助成で、総合型地域SCの創設支援事業、自立支援事業があります。

ニツ井きみまちスポーツクラブ

(理事長／田中翼郎)

ニツ井町総合体育館内(事務局)TEL.0185-73-6111



「ウォーキングで元気講座」では歩き方やストレッチの基本を習得できます(上)小学生を対象にした「ジュニア体力アップ教室」(左)



ニツ井きみまちスポーツクラブ
 <サークル・スクール活動>
 ミニバスケットボール、サッカー・フットサル、ニュースポーツサークル(ミニテニス)、フェンシング
 <スポーツ教室・講座>
 ジュニア体力アップ教室、脂肪燃焼系ボクササイズ、ウォーキングで元気講座、バランスボールエクササイズ、ボディバランス・エクササイズ、バドミントン、英語でスポーツ教室

目・多世代の

クラブ～



「ボランティア・ニュースポーツ体験交流会」では多世代で体育館周辺の植栽や清掃(上)、ターゲットバードゴルフ(表紙)などを楽しみました。今年も9月18日開催予定レクリエーション企画「森吉山・トレッキング」では初心者もベテランも初夏の森吉山を満喫していました(右上)活動拠点の体育館内にクラブの活動をPRする看板やコーナーを設置しているほか、会報などを発行して活動紹介しています。写真左から理事の村岡さん、事務局の藤田さん(右)



スポーツで地域の活性化やコミュニケーションづくり 総合型地域スポーツクラブが急増

地域には、スポーツが苦手、興味がないという方でも、健康で生きがいのある生活を送るために多少の運動のできる環境や、体を動かすことの少なくなった子どもたちが年齢にあわせて適切な運動のできる環境が必要です。

「総合型地域スポーツクラブ」(以下、総合型クラブという)は、地域の活性化やコミュニケーションづくりを目的として、子どもから大人・高齢者、初心者からトップアスリートまで、それぞれの目的にあわせて、誰でも参加できるスポーツクラブであり、会費制で、地域住民が自分たちで運営していくことをめざしています。

平成22年4月末日現在、県北地区の総合型クラブは創設済み11クラブ、創設準備中7クラブです。各地で総合型クラブが相次いで創設されている背景には、2000年に国がスポーツ振興基本計画を定めて育成を推進し今年8月には「スポーツ立国戦略」が策定されていること、秋田県でも「スポーツ立県秋田」として活動支援に取り

組んでいること、創設支援の助成があること、そして、何よりも生活環境の変化や少子高齢化などによる地域課題解決の一つとして大きな役割を担っていることからです。

総合型クラブは、地域の課題がそれぞれ違っているように、それぞれの地域にあった活動をしており、スポーツに文化活動(和太鼓)を取り入れているクラブや、クラブが自主運営をめざすものであっても、地域の実情により市町村の補助を受けながら運営しているクラブもあります。

生涯にわたってスポーツを楽しむ環境を整備し継続していくためには、資金面だけではなく行政と地域住民との協働が必要となってきます。今後、各総合型クラブが、地域との係わりをどのように進めていくかで地域での発展が期待されます。

☆詳しい情報が県のホームページに紹介されています。(美の国あきたホーム>教育・文化・交流>スポーツ>生涯スポーツ)

珪藻土の活用で地域活性をめざす

北秋田市に立地する昭和化学工業株式会社秋田工場は、秋田県の出荷額日本一を誇る珪藻土※産業の中核を担っています。

珪藻土は、自然素材の内装壁材として知られていますが、主に濾過助剤として食品工場や化学工場、医薬品などの幅広い分野で使用されています。例えば、ビール製造工程では、醗酵後のビール濾過に濾過助剤を用いることで、含まれる酵母など微細な固形物の除去を促進し、きれいな琥珀色のビールとなり、本来のうまさが引き出されます。

秋田工場では、工場長方針で「地元に着目し、地元へ貢献できる企業として積極的に関わりを持つ」と掲げて意識的な取り組みをしています。珪藻土を活用した社会貢献活動として、社会人講師活用型教育支援プロジェクト※で小学校の理科実験授業※の特別講師を務めているほか、地元小学生などの工場や砕石場見学の受け入れも行っています。

工場長の野口泰彦さんは「珪藻土について地元の人に知ってもらいたい」と、2008年に開催された全国植樹祭を

きっかけに珪藻土を活用した商品“ピータンブラー”や“石けん”などを開発し、地域産業の活性化に役立てるため地元の観光施設等でピーアールしています。

また、NPOとの協働についても、まちづくりの推進や科学技術の振興などについて要望があれば協議したいと考えてくださっています。

昭和化学工業株式会社 秋田工場

(秋田工場 工場長／野口泰彦)

北秋田市綴子字堤下74 TEL.0186-62-1545

※珪藻土は、珪藻が堆積し石化した岩石で多孔質。鷹巣にあるのは約1000万年前に積もったもの。

※社会人講師活用型教育支援プロジェクトは、経済産業省が、子どもたちの理科離れを背景に、小学校の理科授業に社会人講師を活用し、理科への関心を高め、理科と実社会を結ぶためのプロジェクトです。大館市・北秋田市・鹿角市ではNPO法人ひととくらしとまち大館



コミュニティビジネス事例

農家レストラン兼交流空間

「ほっと・駅 かたるべ」

今年5月、北秋田市合川地区に開業した農家レストラン兼交流空間「ほっと・駅 かたるべ」は、地元の食材をふんだんに取り入れた日替わりランチ、手作りスイーツや飲み物の提供をしています。月1回程度、地域の交流の場として、キッチンハーブ寄せ植え教室やソバ打ち教室、手芸教室などを行っています。

運営しているのは、地元の女性6名でつくる「カラフルマザーズ」で、地域にお茶を飲みながらゆっくりおしゃべりできる場所がないことから、自分たちで交流の場をつくらうと誕生したグループです。

店内にはお花が生けられ、手作りの手芸品が飾られています。メンバーが、調理師、ヘルパー、お花や手芸の先生など多彩なため得意分野を「かたるべ」で発揮しています。人とのつながりを大切にしている代表の松井栄子さんは元JA職員という経験を生かし、食材の手配やメニューの発案、教室の企

画を行っています。

松井さんは、開業にあたり資金面の大半を工面したものの、メンバーの協力を得ながら調理器具や施設修理を行い、グループとして起業しました。しかし、任意団体は税制面で個人経営者と見なされるなど思いもしなかった落とし穴があったそうで、運営については今後の課題となっています。

NPOよろず支援員のコミュニティビジネス担当者は、松井さんに起業の際の関係機関への手続き情報、施設改装に際してのアドバイス、助成金申請手続き等のサポートをしました。「カラフルマザーズ」は、秋田県の「CB立ち上げ支援補助事業」(立ち上げと集い支援)に申請し採択され、これから準備する設備等の購入費の一部が助成となりました。

日替わりランチ600円は採算面で厳しいものの、松井さんは「(地元の人が)『いいところ出来たな』ってってくれるし、『おいしかった』ってみんな食べてってくれるんです。残食がないの。」と喜んでいます。いくつもの小鉢に季節の野菜などが並ぶバランスの取れたメニューのうえ、糖尿病の人にはその方にあわせた調理方法で提供するという心配りがありま



理科実験の特別講師して鷹巣中央小学校5年生に授業実施



珪藻土入りの陶器で泡がきめ細くなるピアタンブラー(左)、珪藻土配合によりスクラブ効果で汚れがよく落ちる石けん(右)

ネットワークが地域コーディネーターを務めています。

※「珪藻土でろ過してみよう」と題した授業で、様々な液体をろ過する実験をとおして、水にものが溶ける事と混ぜる事の違いを捉え、ものの溶け方の現象の認識を確かにしました。



す。おいしい食事と温かい空間を提供している「ほっと・駅 かたるべ」は、今後、食育にも取り組んでいくそうです。

カラフルマザーズ

(代表／松井栄子)

「ほっと・駅 かたるべ」

北秋田市川井字鳥屋沢34-1 (サンシャインあいかわ側)

TEL & FAX 0186-78-2484

【営業時間】 10:00～16:00 (食事は11:00から)

【定休日】 土・日曜日

憩うところ

ひとりで過ごすのもなんだか寂しいとき、だれかと話したくなるとき、みんなでいるとほっとする 때가あります。人と人がふれあい、つながる場所。

たまりバース

「たまりバース」は、2009年1月から旧三種町郵便局で月に2回、Aターン者と地域の人が集まり、参加費500円(コーヒー代等)で、手芸を取り入れながら交流しています。会員制ではないので、自由に参加できます。はじめは、首都圏などから三種町へ帰郷した人で行った「三種町Aターンの会」(代表/下条ゆり子)の集まりでしたが、地域の人と交流するため、どなたでも参加できるサロンとしました。

代表の下条さんは、喫茶店のように気軽におしゃべりするところがないことから、現在の場所を借りることにしました。また、おしゃべりだけではマンネリ化すると考え、ネクタイやハンカチなど身近な材料で簡単に作れる手芸などに取り組むことにしました。作るものをみんなで話し合いながらお互いに材料を持ち寄ったり、教えあったりして楽しい時間を過ごしています。また、他地域の人たちとの交流として森岳や能代へ移動サロンを行いました。

訪れた時は、サロンを支えているひとり加藤倫子さんが“かご作り”を指導していました。加藤さんも自宅を開放し障がいのある人との交流の場にしています。今後も様々な物作りを通して人と人とのつながりを深めたいと意欲的です。参加者は、「好きなものが作れるので、毎回楽しみにしている」「作品を自宅に飾ったり、友達にプレゼントしたりしている」と笑顔です。サロンが貴重な憩いの場になっています。

喫茶気分ハウス「たまりバース」

(代表/下条ゆり子)

山本郡三種町浜田字東浜田322-2 TEL.090-5592-2379

【開催日】毎月第2、第4土曜日※変更になる場合があります。



情報あらかると

イベント情報

大館市 特別支援教育に対応した授業力向上研修会

【日時】9月18日(土)10:30~16:10

【会場】秋田県北部老人福祉総合エリア(大館市十二所)

【内容】テーマ「保護者と共に学ぶ特別支援対応の学級経営と授業力」特別支援教育基礎基本講座、特別支援を要する子への指導原則、発達障害の子が変わる学級経営、保護者講座(親の会の取り組み)、模擬授業、子役付き介入模擬授業、演習(発達障害の子への対応術を身につける)、保護者と教師との連携、授業対応力Q & A

【参加費】3000円(テキスト資料代)

※託児あり。希望の方は要申込

☎ 申込:NPOあきた花咲く教師力ネット(主催)TEL & FAX.0186-62-2934(代表/間嶋祐樹)

大館市 男女共同参画の視点から もっと知りたい!防災のこと。

【日時】9月18日(土)10:00~12:00

【会場】秋田県北部男女共同参画センター(大館市字馬喰町)

【講師】市川 泉さん(災害ボランティアコーディネーター)

【内容】○災害コーディネーターの位置 ○災害が起きたらどうする? ○災害が起きてから復興まで(VTR) ○24時間キット作り

【参加費】300円(材料費)※1,000cc牛乳パックをご持参ください

【託児】無料※事前に申込が必要です

☎ 申込:秋田県北部男女共同参画センター(主催) TEL.0186-49-8552

能代市 「語り合えよう、ボランティア。」

【日時】9月18日(土)13:00~

【会場】能代ふれあいプラザ 2階友愛センター

【対象】ボランティア活動に興味があり、でもなんかその一歩が踏み出せない方、現在ボランティア活動している方

【参加費】無料

☎ 申込:能代市ボランティアセンター(主催) TEL.0185-53-5180

能代市 第2回まちなか美術展

【日時】9月18日(土)~25日(土)までの8日間

【会場】上町通り、柳町、西大通り商店会

【内容】芸術の秋に添えて「能代養護学校美術部」「湊城幼稚園」「能代第一中学校美術部」の作品を協賛店頭に展示。小さなアーティストの作品と町歩きを楽しんでください。

☎ 主催:上町自治会(能登/TEL.0185-52-4617)、柳町女性会(小野/TEL.0185-53-5855)、西大通り商店会(安岡/TEL.0185-53-4621)

能代市 能代おやこ劇場第144回例会 あそびの森~ヘンゼルとグレーテルもりのなか~

【日時】9月19日(日)12:30~

【会場】風の松原 いこいの広場(能代市、雨天時は広域交流センター)

【内容】演劇的・自然体験活動。物語の世界を共に遊び、創りあいます。出演はNPO法人あそび環境Museumアフタフ・バーバン

【対象】子どもから大人までの会員※当日入会できます。入会金・月会費が必要

☎ 能代おやこ劇場(主催) TEL.0185-54-5877(火・金10:10~12:00) TEL.090-7566-4197(代表/田中)

鹿角市 関善賑わい屋敷伝承イベント 大正琴演奏会

【日時】9月23日(木)10:30~11:30

【内容】大正琴花かげ会による演奏会。文化箏の演奏。歌のゲスト出演として茜ひとみさん。

【入場料】無料

スタンドグラス展

【日時】9月24日(金)~9月28日(火)10:10~17:00

【入場料】300円

【会場】旧関善酒店(鹿角市花輪六日町)

※このほか、川連塗展(9月30日(木)~10月3日(日))、陶芸展(10月8日(金)~10月13日(水))、書朋会展(10月15日(金)~10月17日(日))、関善鹿角りんごフェアなど開催予定

☎ NPO関善賑わい屋敷

TEL.0186-23-7799

大館市

国民読書年・秋田県読書条例制定記念リレーフォーラム

2010フェスタ・ハイスクールライブラリー

【日時】9月25日(土)12:30~16:00

【会場】大館市文化会館(大館市桜町)

【内容】地元高校生ボランティアの読み語り、馬頭琴演奏とお話、リレーフォーラム「ひらこう 読書の扉」

【入場料】無料

☎ LSC(Librarian-ship Club)(主催) TEL.0186-49-1010(大館桂高校内代表/小林光代)※「子どもゆめ基金」助成事業

北秋田市 子育て応援列車 なかよしぽっぽ号Ⅶ

【日時】10月3日(日)9:32~16:34

【集合場所】秋田内陸縦貫鉄道 鷹巣駅

【内容】鷹巣駅から阿仁合駅へ。内陸線鉄道基地見学、昔遊び、おもちゃ手作り体験、パラシュート遊びなど

【対象】大館市、北秋田市、上小阿仁村にお住まいの0歳から3歳までの子どもとその保護者※一家族の保護者の参加は2名まで

【定員】約120名(申込多数の場合は抽選)

【参加費】就学前のお子さんは無料、大人及び小学生以上の兄弟の方500円

【申込締切】9月17日(金)まで※申込書は下記から入手できます

<http://www.pref.akita.lg.jp/takaani-fuku/>

☎ 北秋田地域振興局鷹巣阿仁福祉環境部企画福祉課(主催)

TEL.0186-62-1165

秋田市

笑学校イン中通総合病院

【日時】10月3日(日)13:00~15:00

【会場】中通総合病院(秋田市南通みその町)

【内容】クリニック漫談、ものまね漫談、バラエティー漫談、一人芝居、とんちんかん漫談、アカデミック漫談

【参加費】無料

【主催】日本笑い学会東北支部 秋田県人会

☎ 日本笑い学会秋田県幹事 人星亭 喜楽駄朗 TEL.090-5232-8009

秋田市

あきたNPOフェスティバル2010

【日時】10月16日(土)10:00~15:30

【場所】イオン御所野店 セントラルコート(秋田市御所野地蔵田)

【内容】県内で活躍しているNPO、市民団体などの活動紹介(パネル、ブース、スクリーン、ステージ発表など)

【入場料】無料

㊦ 秋田県企画振興部地域活力創造課(主催)
TEL.018-860-1245

能代市 ひと・まち・こころ 県民ネットワーク会議

【日時】10月23日(土)14:00~16:00

【会場】能代市プラザ都(能代市柳町)

【内容】演題「コミュニケーションとバリアフリー」講師／江戸雅孝氏(JA秋田厚生連 山本組合総合病院耳鼻咽喉科長)医療の最前線からの報告や普段の業務から感じ、伝えたい事。病状特有のコミュニケーション障害、及び緩和ケアの視点から一般の方々を知ってほしい事。

【参加費】無料

㊦ バリアフリーコーディネーター県北部連絡会(主催)

TEL.0185-53-5667(事務局／サクラバ設計内)

募集情報

平成22年度 秋田を引っ張る「地域活力プロデューサー」育成塾 受講生募集

秋田県は、県内在住で、地域づくりやまち起こしに強い意志を持った人々を対象として、地域固有の資源を活かした地域活性化のリーダーを育成することを目的に「地域活力プロデューサー育成塾」を開設します。

【開催回数】全県を3ブロックに分けて3回および全体塾1回の計4回

【受講生】年齢・学歴問わず「民間において地域づくり・まち起こし等の活動を行っていて、地域のリーダーになる意欲のある方」で、4回の塾に全て参加できる方

【受講者数】各ブロック10名程度

【主任講師】国際教養大学 勝又美智雄教授、山本尚史准教授ほか

【応募締切】9月24日(金)

※詳しくはお問い合わせください。

㊦ 申込:秋田県企画振興部地域活力

創造課(担当/篠村)

TEL.018-860-1237

助成金情報

公益財団法人 正力厚生会 がん患者団体助成事業

がん患者会やがん患者を支援する団体などが主体となって取り組む優れた事業に助成します。

【助成対象】がん患者会、がん患者やその家族を支援するグループ(医療機関内の患者会等を含む)など。法人格の有無は問いません。

【助成金額】1件(1団体)当たりの助成額は50万円以下

【応募締切】10月29日(金)

㊦ 公益財団法人 正力厚生会事務局
TEL.03-3216-7122

<http://www.yomiuri.co.jp/info/kousaikai/>

コメリ緑資金

【助成対象】緑や花に囲まれた美しいふるさとづくりを目的とした、公共性のある緑化活動で法人または団体

【助成金額】申請金額の上限は特別設けませんが、活動内容と照合し、他の活動団体との相対評価する。

【申込締切】10月31日(日)必着

㊦ 株式会社コメリ「コメリ緑資金の会」事務局 担当:早川・長谷部

TEL.025-371-4112

<http://www.komeri.bit.or.jp/environment/greencapital/apply/index.html>

トヨタ財団 地域社会プログラム

【基本テーマ】「地域に根ざした仕組みづくりー自立と共生の新たな地域社会をめざして」地域に生きる人々が主体となり、地域社会の再生・振興に向けて、具体的な課題解決に繋がる「仕組みづくり」に取り組む、意欲的なプロジェクトに支援します。

【助成金額】総額1億2000万円 1件当たり年間300万円程度まで(助成期間:1年または2年)

【助成対象】地域社会プログラムでは、さまざまな組織・領域のメンバーが参加する「プロジェクト・チーム」からの応募

を想定しています。その際、プロジェクト・チームの中心となる組織の法人格の有無、種類については、問いません。
【申込締切】11月8日(月)消印有効
<http://www.toyotafound.or.jp/>

お知らせ

事業報告書等の提出はお済みですか?!

特定非営利活動法人は、特定非営利活動促進法の規定により、「事業報告書」「財産目録」「貸借対照表」「収支計算書」「役員名簿」「社員名簿」について毎事業年度終了後3ヶ月以内に県に提出することになっています。未提出の法人においては、早期に提出くださるようお願いします。

㊦ 秋田県企画振興部地域活力創造課
県民協働・県民運動推進班
TEL.018-860-1245

地域を元気にする 助成金セミナー

NPO活動の活性化につながる助成金セミナーを開催。今回は、トヨタ財団から助成担当者にお越しいただき直接、助成制度の特徴と応募用紙の書き方のポイントを教えていただきます。

【日時】9月28日(火) 13:30~16:10

【会場】秋田県北部男女共同参画センター(大館市馬喰町)

【講師】大庭 竜太氏(公益財団法人トヨタ財団 地域社会プログラム担当プログラムオフィサー)

【内容】13:30~15:00 助成金について、トヨタ財団助成プログラム説明
15:10~16:10 助成金申請の為の個別相談

【対象】活動の幅を広げたい方、助成金にチャレンジしたいと考えている方

【参加費】無料(託児有、無料 ※要申込)

【定員】20名(定員になり次第締切)、個別相談会は数団体

㊦ NPO法人秋田県北NPO支援センター 岩谷TEL.0186-49-8553

まんづ、「みて」「くって」「やって」たんせ！ 大館ワンパク2010

社団法人大館青年会議所※は、地元大館にあるたくさんの誇れる資源を集めて、体験型プログラム(見る、味わう、感じる)を「大館ワンパク2010」として実施します。地域の活性化を願う市民活動団体、企業、行政からの体験プログラムが集約されていますのでご紹介します。実施期間は9月19日から10月11日ですが、プログラムごとに詳細が異なりますので、詳しくはガイドブックをご覧ください。ガイドブックにはそのほかにも温泉情報、ハチ公バス情報などが掲載されています。

【みて体験プログラム】

- ①石ですけどもちょっといいかも(中野産業株式会社)
- ②エコ企業見学ツアー(あきたエコタウンセンター)
- ③大館夜景時間(ホテルクラウンパレス秋北)
- ④スターウォッチング(大館少年自然の家)
- ⑤むか〜し昔の大館を振り返ろう(社団法人大館青年会議所)

【くって体験プログラム】

- ⑥あなたもキャラ弁マスター?(秋田県北部男女共同参画センター)
- ⑦ちょっと贅沢なティータイム(カフェゼロセカンド)
- ⑧勝手に秋田地ビールNo.1!(カフェゼロセカンド)
- ⑨体験!ラテアート!(café Zucca)

【やって体験プログラム】

- ⑩ニッコリ笑顔になる気分♪((株)CFC大館店)
- ⑪おとうちゃん、そば打って!(秋田県北部男女共同参画センター)
- ⑫カヌーで大館自然大冒険!(カヌー同好会)

- ⑬矢立峠 古街道と歴史散策(矢立峠散策会)
- ⑭私もあなたも爪先美人(ネイルサロンS'Nail)
- ⑮一番すてきでキレイなじかん(Hair+Dress Oress(オルネ))
- ⑯自然観察と野外炊飯(大館少年自然の家)
- ⑰野外炊飯と創作活動(大館少年自然の家)
- ⑱世界に一つだけのプリフラ(花ドーム(株))
- ⑲水中エアロビでLet's Enjoy!(エンジョイアクア)
- ⑳脂肪燃焼系ボクササイズ(ボクササイズ)
- ㉑FIGHTCLUB ODATE(FIGHTCLUB ODATE)
- ㉒しゃるういーだんす?(ダンススタジオ・イワヤ)
- ㉓湯あがり布ぞうりづくり(秋田県北部男女共同参画センター)
- ㉔加圧トレーニング(おおとり整骨院)
- ㉕大館焼陶芸(大館焼窯元 大災窯)
- ㉖自然トレッキング(田代岳トレッキング)
- ㉗大館曲げわっぱ体験(大館曲ワッパ協同組合)
- ㉘声だして、気分を明るく!(歌声喫茶たんぼぼ)
- ㉙Adobe Photoshop プロ講座 (Traffic-トラフィック)

※詳しいプログラムの内容(実施日時、料金、定員、予約締切、集合場所、準備する物等)はガイドブックをご覧ください。

㉚ 社団法人 大館青年会議所 観光委員会 (主催)
TEL.0186-49-5140 (平日10:00~16:00)

※青年会議所(JC)は、20歳~40歳までの若手青年経営者等を中心とする団体。「奉仕、修練、友情」の3つの信条のもと、よりよい社会づくりを目指して、まちづくりから行政改革、地方分権など社会的課題に積極的に取り組んでいます。



秋田県市民活動情報ネット
秋田県の市民活動団体の情報が満載!
<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>



市民活動団体等の支援
◆打ち合わせ・会議スペース ◆コピー機・印刷機の活用
◆インターネット、掲示板の活用 ◆図書・関係資料

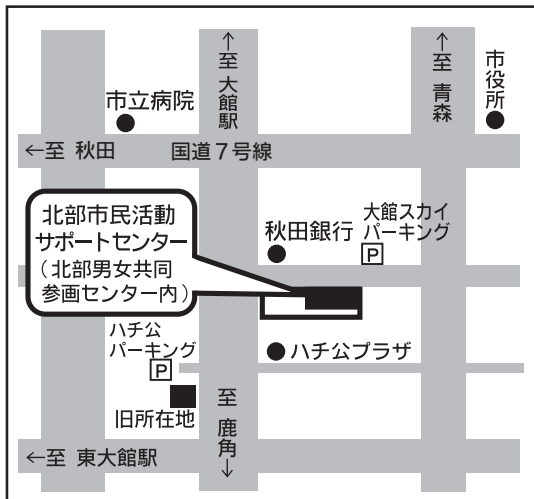
※北部男女共同参画センターでは上記の利用ができます。利用内容によって料金がかかる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。



情報を募集中!
イベント・活動情報など掲載記事を募集しています。お気軽にご連絡ください。



《編集後記》
ニツ井町総合体育館を訪問した際、体育館にはミニテニス、ラージボール卓球、ユニカールをしている高齢者の方々。バイタリティーあふれる姿に驚きました。



「んだすな」には、人と人が願いを共感し、協力し合えたらという想いが込められています。

平成22年9月10日発行
発行：秋田県企画振興部地域活力創造課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1
TEL.018-860-1245 FAX.018-860-3873
編集：北部市民活動サポートセンター
〒017-0842 秋田県大館市字馬喰町48-1
TEL.0186-49-8553 FAX.0186-49-8589
<http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/>
E-mail angec1@io.ocn.ne.jp

○北部市民活動サポートセンターは秋田県から委託を受けて特定非営利活動法人秋田県北NPO支援センターが運営しています。○この印刷物は1,500部作成し、印刷経費は1部当たり23.3円です。